

キヤノンマーケティングジャパングループ 2020年度第1四半期 決算説明

2020年4月22日

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

取締役上席執行役員 蛭川 初巳

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

- 本資料では、億円単位未満の端数は四捨五入により表示しております。
- 本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

新型コロナウイルス感染症による第1四半期の影響について

感染拡大防止の取り組み

- ✓ キヤノン製品の受付窓口での修理受付を当面停止（お電話・WEBでの受付は実施）
- ✓ ショールーム・ギャラリー・EOS学園は当面休館
- ✓ 大勢の人が集まるイベントへの出展中止
- ✓ 従業員の安全確保は下記の通り
 - ・在宅勤務の推進
 - ・時差勤務やサテライトオフィス勤務の実施
 - ・従業員の輪番での休業実施
 - ・大規模な社内会議の自粛（オンラインによる会議実施を推奨）

当社事業への影響

- ✓ 受注及び出荷等については通常通り対応（営業活動についてはお客さまの状況に応じ対応）
- ✓ 3月に入り、オフィスのプリントボリュームの減少や、家電量販店の休業・営業時間短縮等によるコンシューマ製品の減少は顕著になっている。その他のビジネスへの影響は現状は軽微。

売上高 **1,415億円** (前年比△94億円／△6%)

- ✓ 全セグメントが減収となり、売上は減少

営業利益 **78億円** (前年比 +8億円／+11%)

- ✓ 売上の減少に伴い荒利は減少したものの、販管費の削減により、増益

**親会社株式に帰属する
四半期純利益** **41億円** (前年比△7億円／△14%)

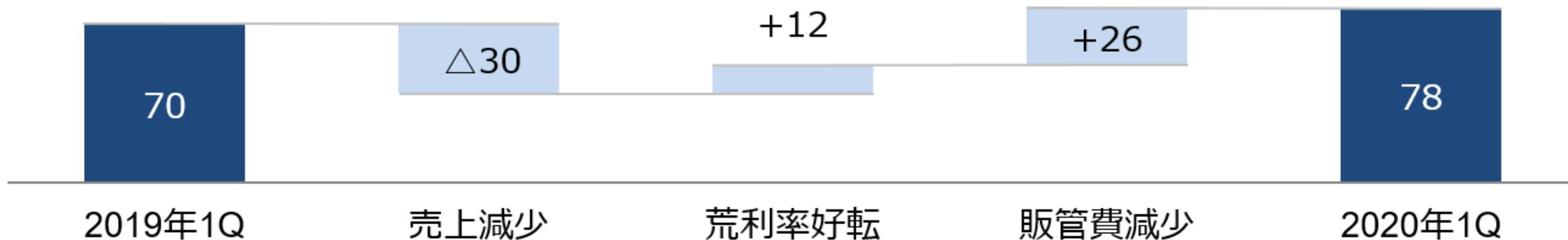
業績サマリー 第1四半期(1月～3月)

(単位：億円)

	2019年 1Q	2020年 1Q	前年同期比較	
			金額	率
売上高	1,509	1,415	△94	△6%
	(32.3%)	(33.1%)	(+0.9%)	
売上総利益	487	469	△18	△4%
	(4.6%)	(5.5%)	(+0.8%)	
営業利益	70	78	+8	+11%
	(4.8%)	(5.5%)	(+0.7%)	
経常利益	73	78	+5	+7%
	(3.2%)	(2.9%)	(△0.3%)	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	48	41	△7	△14%

営業利益分析 第1四半期(1月～3月)

(単位：億円)



荒利率好転

- ・主にコンシューマセグメントにおける荒利率が好転

販管費削減

- ・人件費減 △16億円 (人員減・退職給付費用減)
- ・広告宣伝費減 △4億円 (イベント費用減等)

セグメント概要 第1四半期(1月~3月)

(単位：億円)

	2019年 1Q		2020年 1Q		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
コンシューマ	259	△13	247	0	△12	+13
エンタープライズ	499	35	469	34	△30	△1
エリア	676	38	655	39	△21	+1
プロフェッショナル	122	8	87	7	△35	△2
その他	△46	2	△42	△2	+4	△4
合 計	1,509	70	1,415	78	△94	+8

※「その他」には、セグメント間内部売上高やシェアードサービス事業、各セグメントに配分していない全社費用等が含まれております。

セグメント情報 コンシューマ

- ✓ 売上高は、インクジェットプリンターが好調に推移したものの、レンズ交換式デジタルカメラが減少したこと等により減収
- ✓ 営業利益は、新製品効果による荒利の増加や、一部の販管費を削減したこと等により改善

	1Q実績		
	2019年	2020年	対前年
売上高	259	247	Δ4.8%
営業利益	Δ13	0	—
利益率	Δ5.0%	0.0%	+5.0%

(単位：億円)

■ コンシューマ製品（対前年伸び率）

		1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q実績	年間
デジタル一眼レフカメラ	(台数)	Δ39%	-	-	-	-
ミラーレスカメラ	(台数)	Δ54%	-	-	-	-
レンズ交換式デジタルカメラ	(台数)	Δ46%	-	-	-	-
コンパクトデジタルカメラ	(台数)	Δ26%	-	-	-	-
インクジェットプリンター	(台数)	+42%	-	-	-	-
インクジェットプリンターカートリッジ	(金額)	Δ0%	-	-	-	-

- ✓ 証券会社向けSI案件が堅調に推移したことやレーザープリンターの大型案件の獲得があったものの、前年に大型SI案件やビジネスPC入れ替え需要の反動減があったこと等により、減収
- ✓ 営業利益は、販管費の削減に努めたものの、売上減による荒利減等により、減益

	1Q実績		
	2019年	2020年	対前年
主要ビジネス機器	181	175	△3.4%
ITソリューション	318	294	△7.6%
売上高計	499	469	△6.1%
営業利益	35	34	△2.0%
利益率	7.0%	7.4%	+0.3%

(単位：億円)

■ (ご参考) 主要関係会社実績

キヤノンITソリューションズ売上

	2019年	2020年	増減	
	1Q	1Q	金額	率
売上高	238.1	216.1	△22.0	△9.2%
営業利益	32.0	21.6	△10.4	△32.4%

キヤノンITソリューションズ受注高・受注残高 (対前年伸び率)

	(金額)	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q実績	年間
		受注高	△36%	-	-	-
受注残高	(金額)	△11%	-	-	-	-

- ✓ 売上は、中堅・中小向けのITソリューションが順調に推移したものの、主要なビジネス機器が低調に推移し、減収
- ✓ 営業利益は、人件費などの販管費の削減等により、増益

	1Q実績		
	2019年	2020年	対前年
主要ビジネス機器	498	471	Δ5.6%
ITソリューション	178	184	+3.6%
売上高計	676	655	Δ3.2%
営業利益	38	39	+3.0%
利益率	5.6%	5.9%	+0.4%

(単位：億円)

■ (ご参考) 主要関係会社実績

キヤノンシステムアンドサポート売上

	2019年	2020年	増減	
	1Q	1Q	金額	率
売上高	313.2	301.8	Δ11.3	Δ3.6%
営業利益	12.5	10.0	Δ2.5	Δ19.8%

セグメント情報 プロフェッショナル

- ✓ 売上高は、ヘルスケアにおいて医療ITが伸びたものの、キヤノンライフケアソリューションズを株式譲渡した影響や、産業機器とプロダクションプリンティングが低調に推移し、減収
- ✓ 営業利益は、売上減による荒利減等により、減益

	1Q実績		
	2019年	2020年	対前年
プロダクションプリンティング	30	28	△8.1%
産業機器	43	36	△14.8%
ヘルスケア	49	23	△53.1%
売上高計	122	87	△28.5%
営業利益	8	7	△18.8%
利益率	6.6%	7.5%	+0.9%

(単位：億円)

■ (ご参考) 主要関係会社実績

キヤノンプロダクションプリンティングシステムズ売上

	2019年 1Q	2020年 1Q	増減 金額	増減 率
売上高	29.0	26.4	△2.6	△9.0%
営業利益	0.5	0.8	+0.3	+55.0%

(単位：億円)

■セグメント別

	2019年 1Q	2020年 1Q	増減	
			金額	率
エンタープライズ	318	294	△24	△8%
エリア	178	184	+6	+4%
その他	55	72	+17	+31%
合計	551	550	△1	△0%

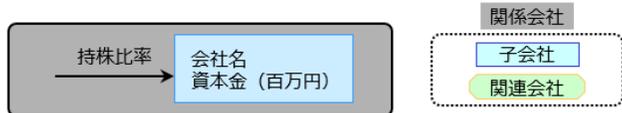
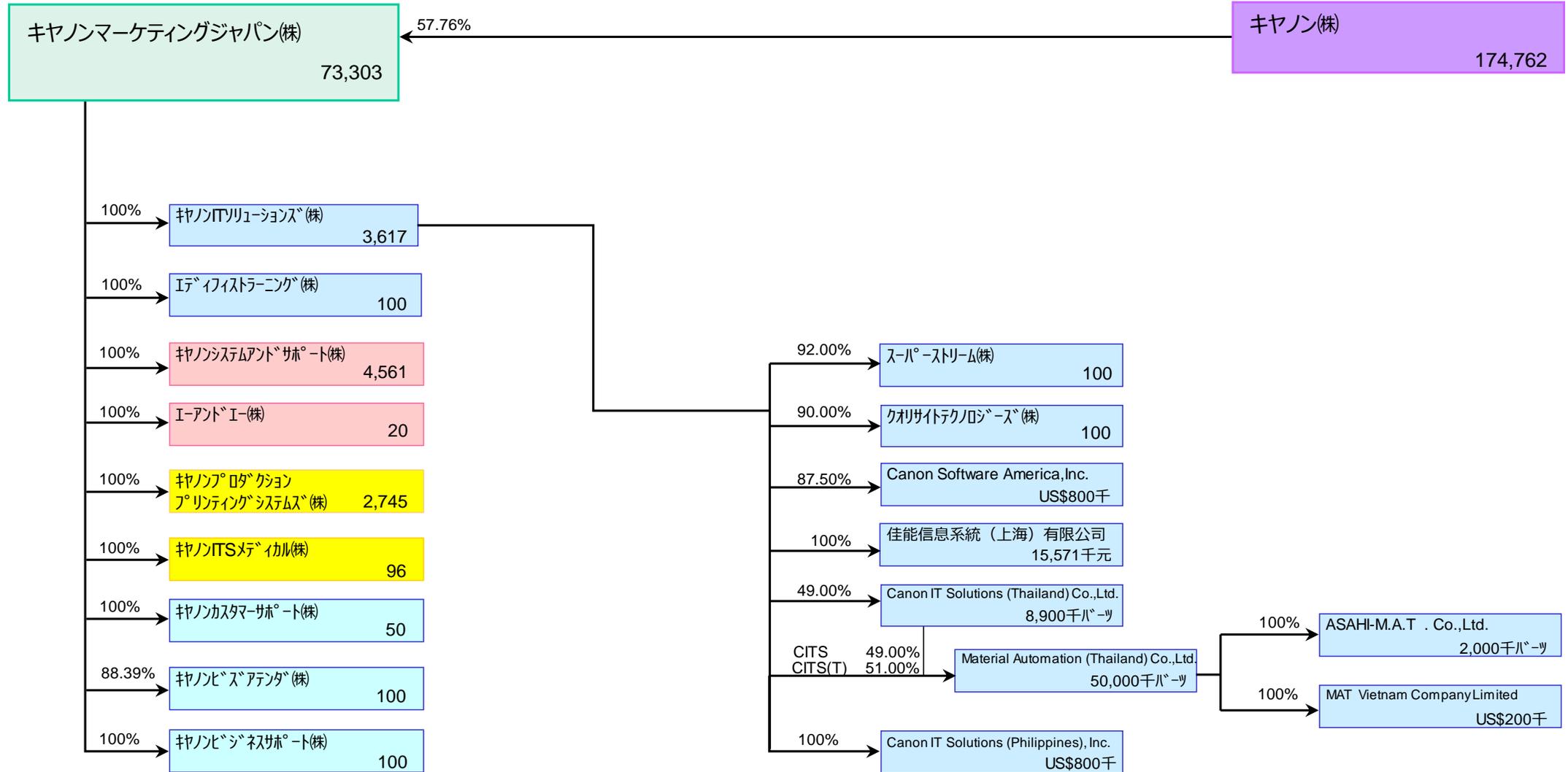
■商品・ソリューション別

	2019年 1Q	2020年 1Q	増減	
			金額	率
SIサービス	214	198	△17	△8%
保守・運用サービス/アウトソーシング	87	91	+4	+5%
システム販売・ITプロダクト	250	261	+12	+5%
合計	551	550	△1	△0%

- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、業績に影響を与える未確定な要素が多く、合理的な業績予想の算定が困難。
- 2020年1月28日公表の業績予想は一旦取り下げ、合理的な予想が可能となった時点で改めて公表する予定。

參考資料

【参考】関係会社出資関係図



【参考】販管費の内訳 第1四半期(1月～3月)

(単位：億円)

	1Q実績		増減
	2019年	2020年	
広告宣伝費	17	14	△4
販売促進費	9	7	△1
保証費	10	9	△2
その他直接費	45	45	△0
人件費	265	249	△16
減価償却費	2	2	+0
その他販売費	68	65	△2
合計	417	391	△26

【参考】営業外収支の内訳

(単位：億円)

	1Q実績		増減
	2019年	2020年	
受取利息	0	1	+0
受取配当金	0	0	+0
投資事業組合運用益	1	-	Δ1
その他	1	1	Δ0
営業外収益 計	3	2	Δ2
支払利息	0	0	+0
為替差損	-	0	+0
その他	1	1	+0
営業外費用 計	1	1	+1

【参考】特別損益の内訳

(単位：億円)

	1Q実績		増減
	2019年	2020年	
固定資産売却益	0	3	+3
その他	-	0	+0
特別収益 計	0	3	+3
固定資産除売却損	0	0	△0
関係会社株式売却損	-	7	+7
投資有価証券評価損	0	-	△0
その他	0	0	+0
特別損失 計	0	8	+7

【参考】貸借対照表

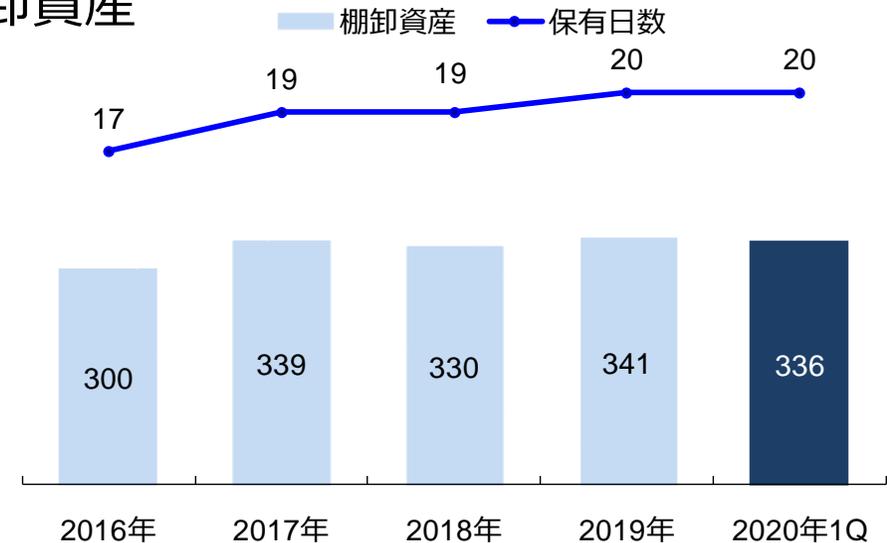
(単位：億円)

	2019年 12月	2020年 3月	増減
資産	5,037	4,882	△154
流動資産	3,774	3,642	△133
金融資産	545	554	+9
売掛債権	1,127	989	△138
棚卸資産	341	336	△5
その他	1,761	1,762	+1
固定資産	1,263	1,241	△22
有形固定資産	828	811	△17
無形固定資産	45	52	+7
投資その他	390	378	△12
負債	1,786	1,635	△151
流動負債	1,200	1,056	△144
買掛債務	515	475	△41
その他	685	581	△103
固定負債	586	579	△6
純資産	3,251	3,247	△4
株主資本	3,270	3,272	+2
(自己株式)	△319	△21	+298
その他の包括利益累計額	△25	△31	△6
非支配株主持分	6	6	+0
株主資本比率	64%	66%	+2%

■ 売掛債権

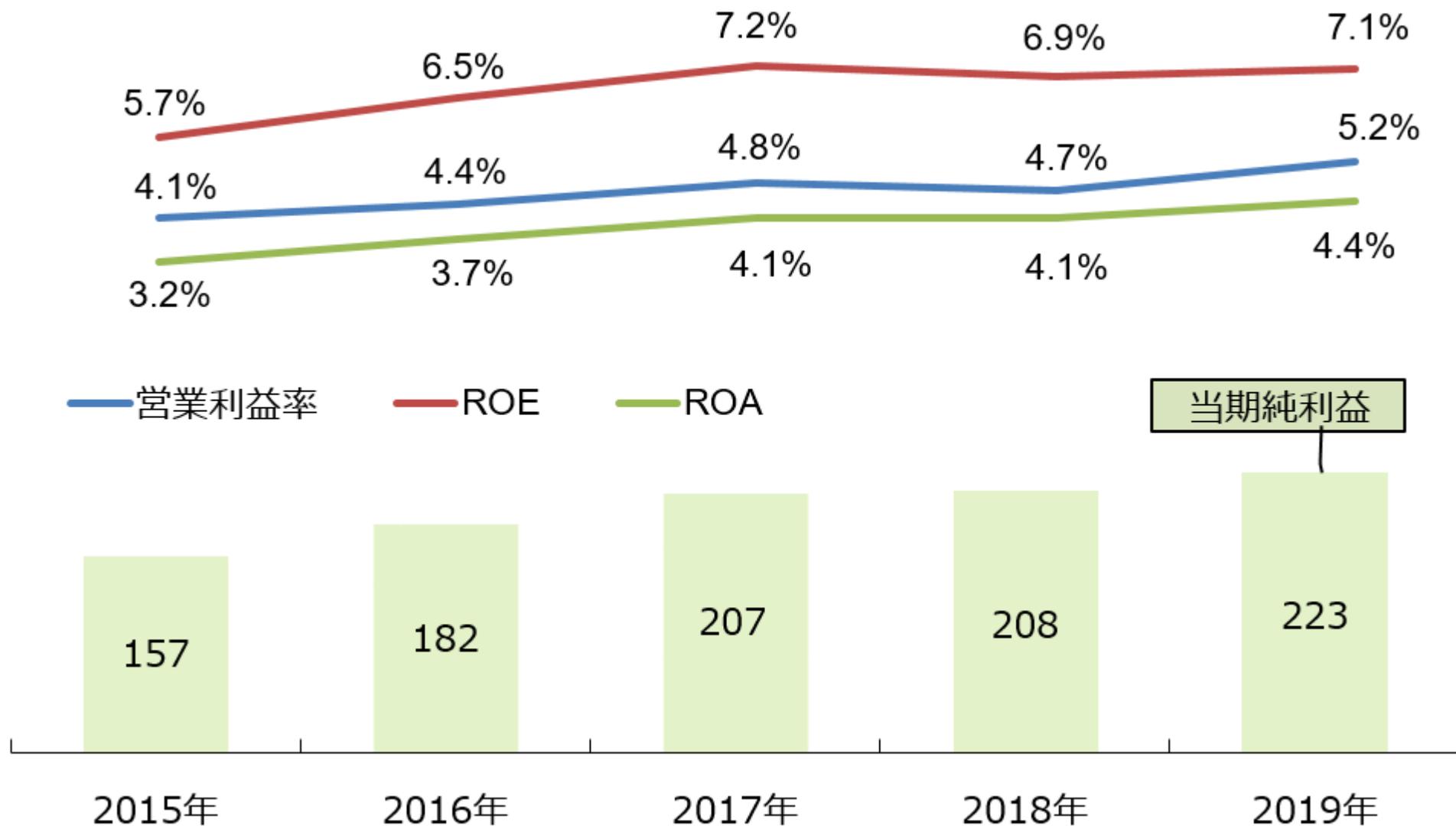


■ 棚卸資産

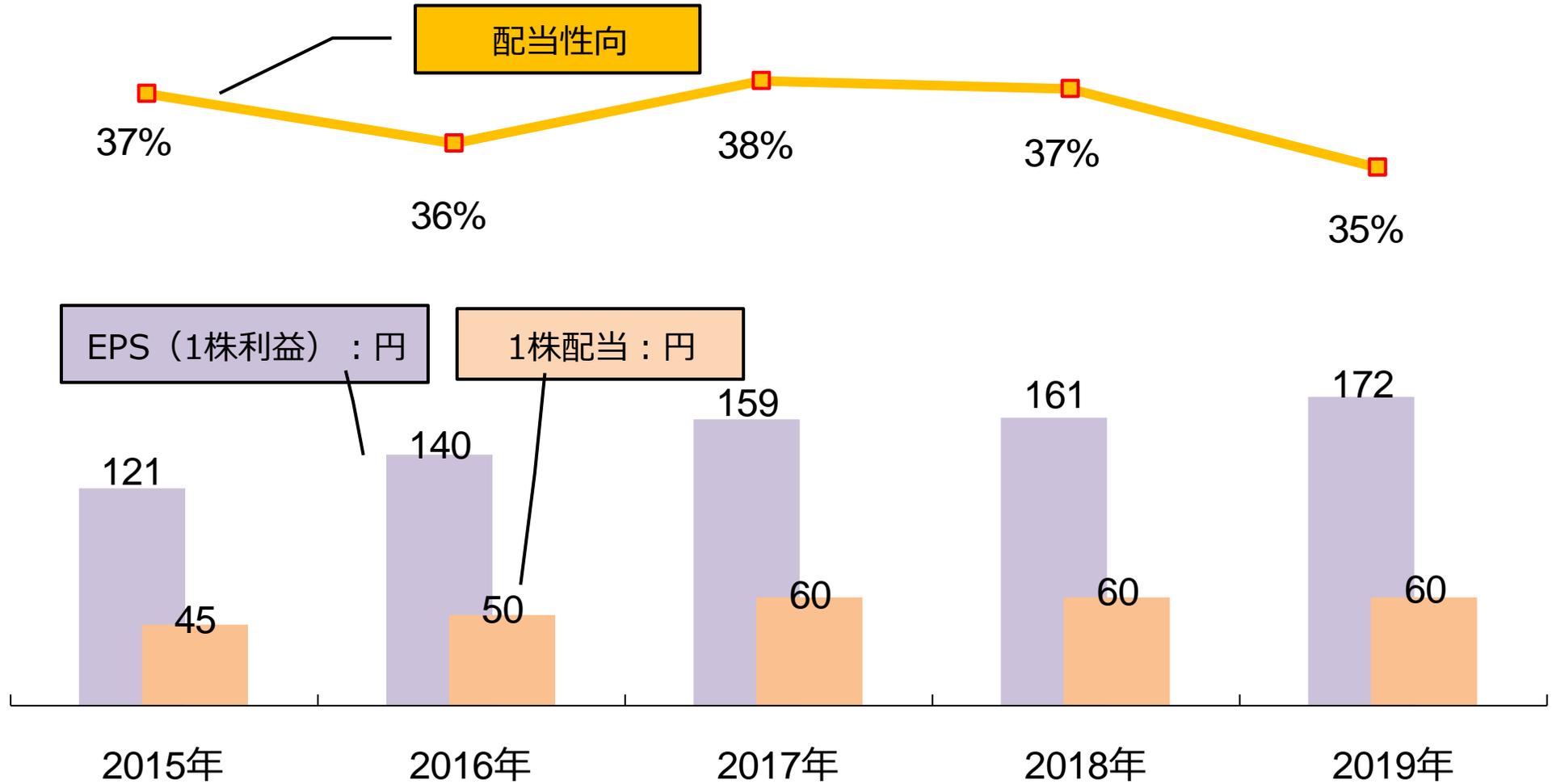


【参考】財務指標推移 営業利益率／ROA／ROE

(単位：億円)



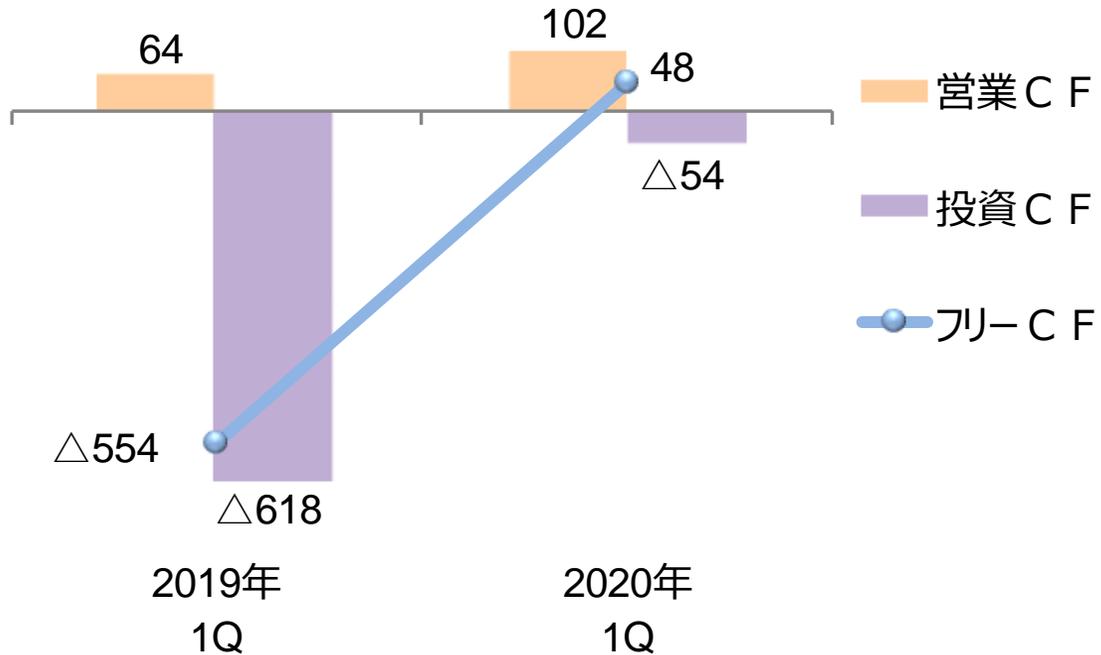
【参考】財務指標推移 配当性向／EPS／配当



【参考】キャッシュ・フロー／設備投資・減価償却

(単位：億円)

■ キャッシュ・フロー



■ 設備投資

	1Q 実績	2Q-4Q 計画	年間
2019年	19	195	215
2020年	28	202	231

■ 減価償却

	1Q 実績	2Q-4Q 計画	年間
2019年	30	92	123
2020年	29	97	127

Canon

キヤノンマーケティングジャパングループ